

広報やすぎ

とげなかね

© 安来市



寒波による凍結・漏水災害

手洗いで
風邪を予防！



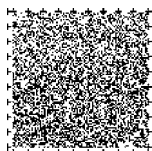
「冬は手洗いを忘れずに」

- 安来節名人誕生
- 第65期王将戦
- たうんとぴつくす
- マイナンバー制度
- 図書館からのお知らせ
- A L T コラム
- 地域元気いきいき補助金
- 昔さんぽ
- 市政トピックス

安来市の人口と世帯数

平成28年1月31日現在

人 口・・・男 19,274 人 女 21,027 人 合計 40,301 人
世帯数・・・14,162 世帯



2016. **3** 月号

平成28年2月19日発行 Vol. 137

災害を教訓に さらなる防災強化を

1月23日から25日にかけて西日本を襲った記録的な寒波により、市内各地で発生した断水については復旧に時間がかかり、市民の皆様には大変ご不便をおかけいたしました。

市では、断水発生以降災害対策本部を設置し、総力を挙げ復旧作業にあたりましたが、積雪等の影響により断水箇所の特定、復旧に多くの時間を要しました。

この間、各地区での復旧・給水作業や高齢者世帯の安否確認等に際し、自衛隊、消防団、市内水道事業者、自治会、民生児童委員、自主防災組織等多くの皆様にご尽力いただいたことをお礼申し上げます。

被害・復旧状況については、行政告知端末や広報車両等により情報提供に努めたところですが、40年振りという寒波に直面し、十分対応できなかった面があったことをお詫び申し上げます。

今後は、危機管理体制のさらなる強化に努め、市民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

市長 短信



1月25日に設置した災害本部で陣頭指揮を執る近藤市長。自衛隊、島根県、警察などともに対応を協議しました。



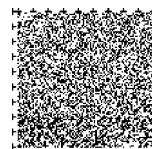
市長室だより	2	図書館からのお知らせ	15
水道管破損等の漏水を減免します、		第65期王将戦	16
スポットあげな人こげな人	3	A.L.T.コラム、加納美術館からのお知らせ	17
寒波による凍結・漏水災害	4	「ジョーホーの森」各種お知らせ	18
市政トピックス	8	昔さんぽ、やすぎ再発見（裏表紙）	
地域元気いきいき補助金	10	「市民カレンダー」（別刷り）	
マイナンバー制度利用開始	11	3月の行事・日曜日・祝日診療 など	
たうんとびつくす	12		

今月の表紙

「手洗いで風邪予防」

風邪やインフルエンザには手洗いが効果的な予防法です。広瀬小学校の児童らは、屋外に設置してある手洗い場で毎日手を洗い、冬でも元気に過ごしています。

- ・撮影日 2月1日
- ・撮影場所 広瀬町広瀬（広瀬小学校）





1月23日からの大寒波による

水道管破損等の漏水を減免します

市では1月23日から25日までの大規模寒波を自然災害に準ずると位置づけ、漏水などの被害を受けた人などを対象に水道料金と下水道料金を減免します。

●**対象** 寒波により水道管破損があり、修繕が完了している人。

●**減免金額** 前年同月分と比較して漏水分と推定される水量の50割に相当する料金。(使用者の負担上限は、前年同月の水量の三倍まで) ※修繕費の減免や補助などは行いません。

●申請方法

▽修繕をした業者が安来市が指定している「給水装置工事事業者」であれば、手続きを業者が代行しますので申請は不要です。

▽それ以外の業者や個人で修繕をした人は、「水道料金特別減免申請書」を、3月31日(木)までに次の受付場所に提出してください。(郵送も可)

※給水装置工事事業者であるかどうかは、水道管理課までご連絡いただくか、市のホームページでも確認できます。

※申請書は水道管理課、広瀬・伯太地域センター、各交流センターに設置。また、ホームページなどで入手できます。

●**受付場所** 水道管理課、広瀬・伯太地域センター、各交流センター。

■申込み・問い合わせ・申請書の郵送先

〒692-0002 安来市上坂田町551番地

安来市上下水道部水道管理課

Tel 23・2020

ズバットリ! あげな人こげな人

一字川勤さん (古川町)



30年ぶりに「踊」の名人誕生

安来節の調子に合わせて繰り出すユーモラスなしぐさ。どじょうすくい踊りは安来が全国に誇る伝統芸能です。その安来節の「踊」の部で一字川勤(本名・松崎勉)さんがこの度、名人となりました。

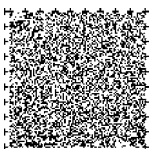
安来節保存会が唄、絃、鼓、踊、銭太鼓の5部門で11階級を設けている安来節。最高位である名人は、技量はもちろんのこと、高潔な人格や安来節普及への多大な貢献実績などが求められる栄誉ある称号であり、現在全国の会員約3600人中、唄2人、絃3人、鼓1人のわずか6人のみです。

一字川さんが安来節と出会ったのは、東出雲町に住んでいた33歳のとき。友人と安来節を習い始め、

踊りの奥深さのとりこに。すぐに皆生温泉の旅館で出演することになり、約8年間ほぼ毎日宴会場で芸を磨きました。また、安来節を全国に伝えたいと、東京、大阪、名古屋などで教室を開き、安来節の普及にも力を入れました。

平成10年に安来節を極めるため、一念発起して古川町に体験道場を構え、本場で安来節の魅力を伝えていきます。「ひょうきんな格好やしぐさだけではなく、ドジョウをとるために行う自然な表情や動作を意識して、観客がうなるような踊りを心掛けています」という一字川さん。安来節を始めて30年ほどで

の名人昇格は異例の早さで、芸に取り組む真摯な姿勢が「踊」の名人を誕生させました。「資格の重さに大変な責任を感じている。一人でも多くの人に安来節を広めた」と決意を語りました。



大寒波襲来で水道管破裂など多発

漏水・断水など

市内全域で被害拡大

1月23日から25日にかけて西日本を襲った記録的な大寒波の影響で、凍結による水道管破裂・漏水などが頻発し、市内全域で断水や濁り水などの被害が相次ぎました。

25日朝から凍結による断水などの被害が広がったため、同日夜に近藤市長を本部長とする災害対策本部を設置して、24時間体制で被害情報の収集や復旧、給水処置などの対応にあたりました。同時に、大規模な断水になる可能性があると判断し、県を通じて自衛隊に災害派遣を要請。26日早朝から4日間、断水地区を中心に給水活動に従事していただきました。

各交流センターや自治会集会所などでは、26日早朝から給水所を開設し、市民に給水袋を配布しました。

凍結による断水などの被害は、気温が高くなるにつれて、平野部から山間部へと広がっていき、29日まで続きました。この影響で26日・27日にかけて市内の幼稚園、保育所、小・中学校、高校、専門学校や市関連施設などが休校または休館となったほか、降雪や寒波の影響で農業施設などでも被害が発生しました。



経過

● 1月25日(月)

8時～
・水道管破損などの連絡が多数。
17時
・夕方になり凍結破損被害の連絡が急増。市内全域において配水地の水位が下がる

17時30分
・西比田で断水の連絡が入る

20時
・比田交流センター、東比田交流センターに給水所開設

21時30分
・伯太地域(安田・母里)で濁り水発生
・安来市災害対策本部設置

22時30分
・伯太庁舎に給水所開設

23時8分
・自衛隊災害派遣要請

● 1月26日(火)

◎ 市内各所で被害拡大

※和田団地、神庭、岩舟、清水、清瀬、大塚、吉田、広瀬地区、下山佐などで断水。

※幼稚園・保育所・小・中学校・高校は臨時休校

～早朝
・給水袋に飲料水を注水し、各交流センターに配布

6時30分
・自衛隊給水車6台が到着し、給水活動開始。特に地区単位で被害がある、和田団地、比田・下山佐・広瀬・母里・安田・大塚・吉田で給水に従事。

7時～
・24の交流センターと和田団地集会所で給水所を開設。

8時40分
・コカ・コーラウエストベンディング(株)到着。直ちに飲料水を指定施設に配布。

終日
・復旧・給水作業

▽漏水・断水復旧作業



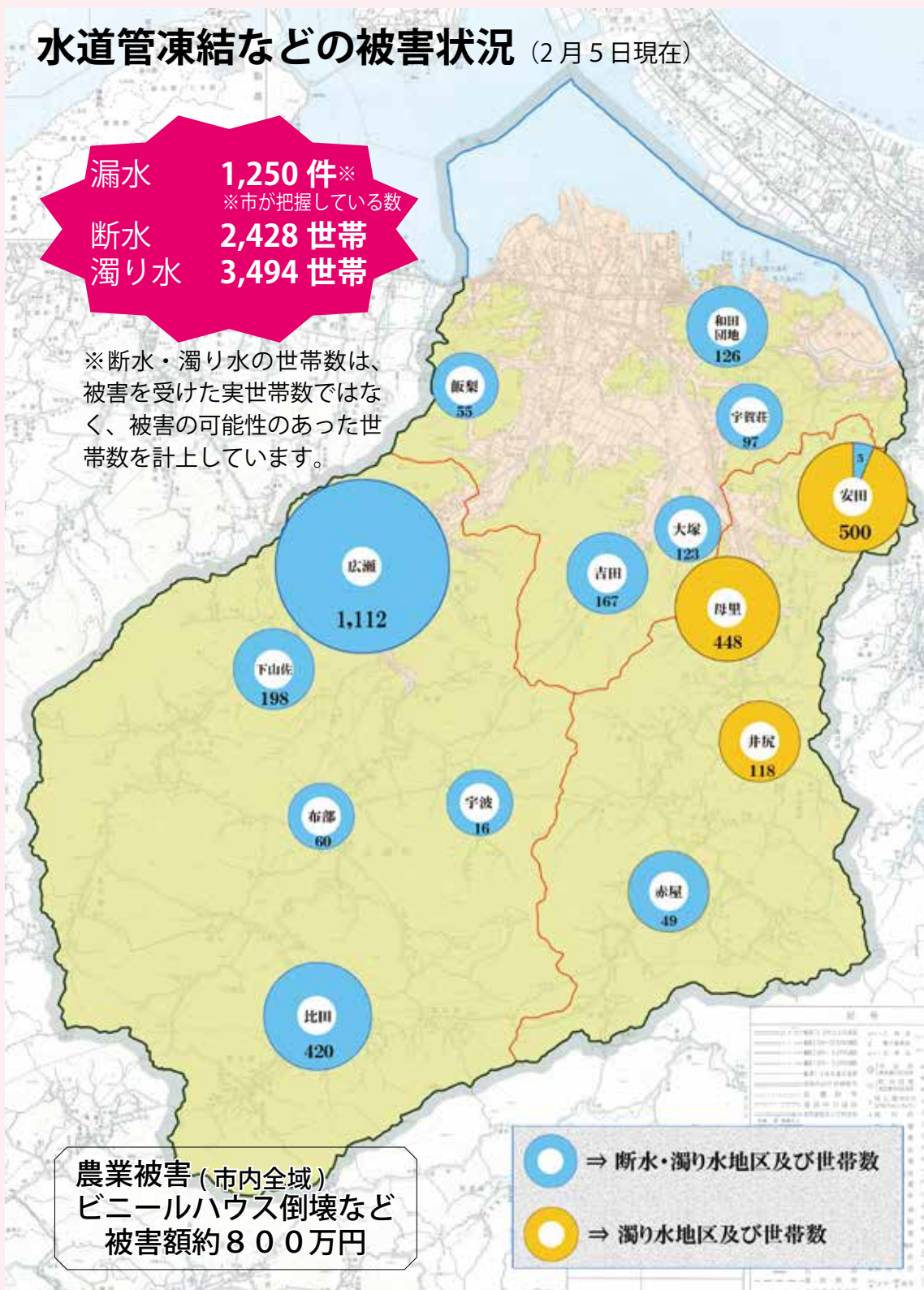
水道管凍結などの被害状況 (2月5日現在)

漏水 1,250 件※
※市が把握している数

断水 2,428 世帯

濁り水 3,494 世帯

※断水・濁り水の世帯数は、被害を受けた実世帯数ではなく、被害の可能性のあった世帯数を計上しています。



④



⑤

④…幼稚園・保育所・小学校・中学校・高校は臨時休校に。

⑤…断水となった地域では早朝から給水を実施しました。

⑥…全交流センターで給水袋(6ℓ)を配布。

21時

※上十年畑、比田地区でも断水被害。

- ▽福祉施設や病院などへ水を配給
- ▽高齢者世帯などへ給水袋を個別配布
- ▽市職員などによる漏水点検など
- ▽24交流センター、和団団地集会所で給水所閉鎖

断水時の状況

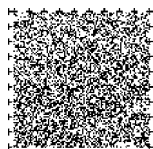


和団団地市営自治会
渡邊陽子 会長

断水に気付いたのは26日午前5時頃でした。5時30分頃に市から給水車が来るとの連絡があり、一軒ずつ声をかけてまわりました。給水時に次の給水がいつか分からないと聞き、給水袋を一世帯一袋として、残りは集会所に備蓄しました。続いて、水をクーラーボックスに入れ、高齢者世帯や身障者の自宅に届けました。

断水中は食器にラップをかけ、トイレには雪を溶かした水を使用して節水に努めました。

27日の夕方には、復旧しましたが、災害はいつまで続くか分からず、備えの大切さを実感しました。





◀各地域の消防団員が活躍。水道庁舎での給水・配送作業や漏水確認、住民の安否確認など多方面で作業に従事し、災害復旧のために尽力しました。

▼自衛隊は6台の給水車を配備。断水地区を中心に給水を繰り返しました。



▲市の施設などで節水を徹底しました。



▲高齢者世帯などは、民生児童委員が安否や状況を確認。



▲多くの人を収容している市立病院や尼子苑では、自衛隊の給水車から直接タンクに水をくみ上げました。



▲コカ・コーラウエストベンディング株式会社からペットボトル（2リットル 600本、500ミリットル 1,200本）の支援を受けました。

**市内の温泉旅館などが
浴場を無料開放**

市内で断水や節水状態が続いたことを受けて、古川町のさぎの湯温泉の旅館3館（さぎの湯荘・竹葉・安来苑）と夢ランドしらさぎ振興事業団が、市と協力して、1月27日から31日にかけて市内8つの温泉施設を市民に向けて無料で開放しました。5日間で延べ561人の市民が利用。利用者は久々の湯船に笑顔を浮かべ、ゆったりと冷えた体を温めていました。

水道管凍結災害に対する市内の動き

経過

● 1月27日（水）

※保育所のみ開所

7時
・24の交流センターと和田団地集会所で給水所を開設。

終日
・復旧・給水作業

▽前日と同様の対応。

21時
・給水所閉鎖。深夜は各庁舎で給水袋を配布。

※安来・伯太の配水池は回復傾向に向かう。広瀬地域では回復が見られず依然断水が続く。

● 1月28日（木）

※幼稚園・小・中学校・高校が開校（園）

7時
・24の交流センターと和田団地集会所で給水所を開設

終日
・復旧・給水作業

▽前日と同様の対応。

※安来・伯太ともにほぼ回復。広瀬地域でも下山佐と東比田の一部を残してほぼ回復。

● 1月29日（金）

7時
・24の交流センターで給水所を開設

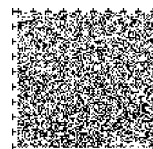
※広瀬地域の断水区域もほぼ回復

・職員による漏水点検作業

・自衛隊による給水活動（市立病院・尼子苑）

12時
・自衛隊撤収

・安来市災害対策本部を解除（警戒本部へ移行）



水道メーターの漏水確認方法

- ①ご家庭のすべての蛇口（給水栓）を閉めます。
- ②水道メーターを見ます。
- ③その状態で「パイロット針」が少しでも回転するときは、水漏れの可能性がありますので、メーター横の栓を閉め、水道管理課（TEL23-2020）までお知らせください。



パイロット針



▲給食再開後も節水は続き、広瀬小では、給食に使い捨てトレーを使用。また、野菜を洗う多量の水の確保が難しく、サラダを中止するなどの処置をとりました。



▲漏水の早期発見のため、被害のあった地区を中心に可能な限り職員を動員し、一軒ずつ水道メーターを確認しました。



▲空き家・不在家庭でも多くの漏水が発生。断水などが長期化する一因となりました。

水道工務課長に聞く

水道管凍結災害

原因

今回の災害は、水を貯めておくいくつかの配水池の水位が下がったことが原因です。その要因は3つ挙げられます。一つ目は、ご家庭の水道管の凍結破損により、漏水が多発したこと。これが最も影響が大きい要因でした。二つ目は、凍結により水の出ない蛇口を開けたままの状態で放置され、氷が溶けた後、多量の水が出続けた。三つ目は、凍結防止策として多くの人が少量の水を出し続けたこと。この3つの要因により気温上昇とともに配水池からの配水量が急激に増え、いくつかの配水池の水位が、わずかに数時間で深刻な状況まで低下しました。配水池の水がなくなれば、当然、断水となります。また、なくならないまでも水位が低下した配水池では、水圧が弱くなり、高台のご家庭などで断水が発生しました。さらに、この水圧の変化と断水が、濁り水を発生させ、被害の拡大につながりました。

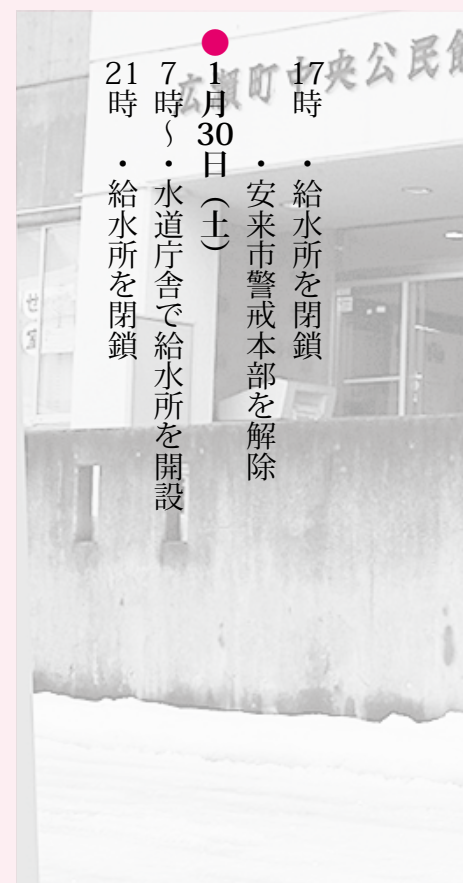
対策

千件を超える漏水は、合わせて活用することがほぼすべてがご家庭の水で発生しました。ご家庭での凍結防止対策が必要で、特に屋外の水で、保温材やタオルなどを巻いて凍結しないように対策を施してください。また、水道メーターでは、少量の水を出す凍結防止策が一般的ですが、今回のようにマイナス4度以下になると凍結することもあり、保温対策と

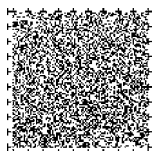
合わせて活用することがほぼすべてがご家庭の水で発生しました。ご家庭での凍結防止対策が必要で、特に屋外の水で、保温材やタオルなどを巻いて凍結しないように対策を施してください。また、水道メーターでは、少量の水を出す凍結防止策が一般的ですが、今回のようにマイナス4度以下になると凍結することもあり、保温対策と



水道工務課
課長 湯浅正志



●1月30日（土）
17時 ・ 給水所を閉鎖
・ 安来市警戒本部を解除
7時 ・ 水道庁舎で給水所を開設
21時 ・ 給水所を閉鎖



市政トピックス



▲アレルギー対応調理室。専用スペースで調理を行います。



▲調理室。床が乾いた状態で調理するドライシステムを採用し、床からの細菌汚染などを防ぎます。



祝 安来市給食センター竣工式典
給食センター“ハッピークック”
竣工式典を開催



▲配缶コンテナ。保温・保冷機能にすぐれた食缶で、各施設に配送します。

安来市が平成27年1月から建設を進めてきた給食センター“ハッピークック”が完成し2月5日、竣工式典を行い関係者など約60人が出席しました。

給食センターは、平成28年4月から供用を始める予定です。平成28年度は、市内の給食未実施の5施設（一中・二中・三中・広瀬中・安来幼稚園）へ配食します。2年ごとに配食する施設を増やし、平成34年度には市内すべての幼稚園、小学校、中学校へ配食を行い、給食の調理・管理などを一元化する計画です。



自治会輸送“ふくろう号”発進！
宇波地区に輸送活動車両を貸与

宇波地区で「自治会輸送活動」を運行できる見通しが立ち、市が専用車両を貸与することを決め1月31日、宇波交流センターで車両貸与式を行いました。

市では、平成26年度に宇波地区をモデル地区とし、イエローバスに限定しない新しい移動手段の検討を重ねてきました。この度、地区住民が運転手となり、交通手段が無い高齢者などを輸送する「自治会輸送活動」の運行を始めます。

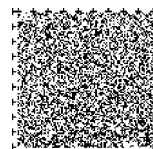
輸送活動を行う住民組織「うなみの里創生プロジェクト」の遠藤春二代表は、「バスへの乗り継ぎや交流センター行事への参加など、遠慮せず気軽に利用してほしい」と話しました。



『食』と『歯』をテーマに
第1回フェスティバル開催

市では、食や歯の健康について関心を深めてもらおうと1月24日、伯太中央交流センターで「食と歯のフェスティバルinやすぎ」を開催しました。

講演では、歯学博士の岡崎好秀氏が、「いつまでも自分の歯を保ち、きちんと食事をとることが健康につながる」と話しました。また、歯科医師などによる歯科相談、健康相談、食生活改善推進員と学校給食調理員による試食コーナー、栄養士会によるクイズなどがあり、楽しく食と歯について学ぶ場となりました。





市長が直接説明 市がすすめるまちづくり

市の進めているまちづくりについて、近藤市長らが市民に説明する市政懇談会を1月中旬に、安来・広瀬・伯太の3カ所で開催しました。

会には市長のほか、副市長や部長が出席し、4月から始める第2次安来市総合計画の概要や、年間126人のUターン者数の確保などを目標とする人口対策、新安来庁舎・総合文化ホール・給食センターの進行状況や見通しなどについて説明しました。

後半は、市民の皆さんとの意見交換を行い、「切川バイパスの開通はいつになるのか」、「中心市街地の活性化にもっと力をいれてほしい」「市民と行政が、一体となるような会を開いてはどうか」など、貴重なご意見をいただきました。



災害を防ぐために 自助・共助で進める地域防災

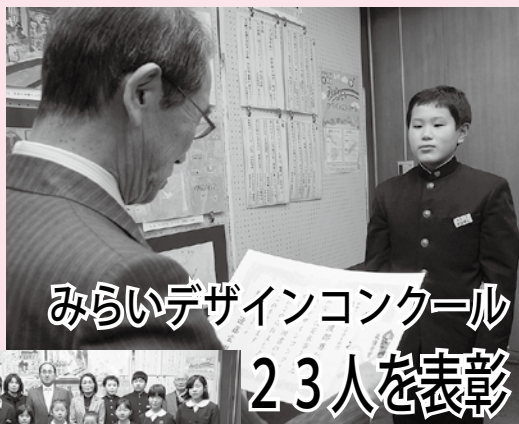
研修を聴講する参加者の皆さん。

安来市防災研修を1月23日、安来中央交流センターで開催しました。研修では、山口大学の瀧本浩一准教授が地域防災をテーマに講演し、市民ら52人が参加しました。

瀧本氏は、阪神・淡路大震災で亡くなった6400人の内、4300人が家屋倒壊や家具転倒などが原因だったことを紹介。災害に対する各自の備え（自助）が被害を抑制するとし、自助を促進させるためには、自治会や防災組織などの共助の力が必要だ」と話しました。

また、広島市土砂災害や伊豆大島の災害がハザードマップの警戒区域と重なっていることを例に挙げ、多くの災害が想定内で起こっていると話し、「ハザードマップなどを活用し、地域の危険箇所を把握したり、避難経路や要支援者の支援方法を考えたり、災害を想定することが大切だ」と日頃から災害に備えることの重要性を訴えました。

受講した安来町の玉木悦子さんは、「みんなが集まる機会に防災について考えたい」と話していました。



みらいデザインコンクール 23人を表彰

賞状を受け取る渡部さん。受賞者の皆さん。



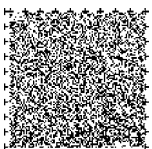
4月から始める第2次総合計画に合わせて、新しい安来市のまちづくりを彩る絵と言の葉を募集した安来市みらいデザインコンクールの授賞式を、1月12日に安来庁舎で行いました。

授賞式では、絵画の小学生の部最優秀賞の原田陽介さん（十神小2年）や、言の葉コンクール最優秀賞の山崎茂子さん（神庭町）などに市長から賞状と記念品が手渡さ

れました。

絵画の中学生の部で最優秀賞に選ばれた渡部尊仁さん（安来一中一年生）は、夏の夜にちようちゃんをともして町内を巡るヤッホー神事を描きました。渡部さんは「ちようちゃんの陰影を丁寧に描いた。絵を見て未来に残したい行事だと感じてもらえれば」と話しました。

受賞作は、イベントで活用するほか、総合計画などに掲載する予定です。



地域元気いきいき補助金

活力ある集落・
地域づくり活動を
支援します。



対象となる団体

自治会、市内に住所を有する5人以上で組織された団体。

補助金の額

1事業あたり補助対象経費の3分の2以内で、限度額20万円、下限額は5万円とします。(千円未満切捨て)

※申請を検討される団体は、事業を始める前に各問い合わせ先までご相談ください。

対象事業

※写真は平成27年に行った事業例

①生活環境の保全および美観活動事業

河川・道路の清掃、除伐事業、花いっぱい運動、公園整備など

②生活の安全および安心活動事業

自主防災組織、見守り隊の新規活動など

③イベント事業

イルミネーション設置、地域活性化のためのイベントなど

④体育・文化振興および学習活動事業

伝統行事の保存伝承、ふるさと学習など

⑤市民交流事業

地域間交流、世代間交流、都市交流など

⑥その他地域活性化のための事業

地域活性化のための団体立ち上げなど

【約340のあんどんをともした布部の夏まつり】

【能義地区子どもの安全見守り活動】



【安田要害山ウォーク】



【自治会の歩みを編纂し、自治会史を作成】



地域を彩ろう



ただし次の事業は対象としません。

▽実施主体が法人（特定非営利活動法人を除く）の事業
▽営利活動、政治活動または宗教活動と認められる事業

▽この補助金の交付を3年間受けた事業

▽補助対象経費が7万5千円未満の事業

▽市の他の助成を受けている事業

●問い合わせ

・安来地域：定住企画課

Tel 23・3059

・広瀬地域：広瀬地域センター

Tel 23・3201

・伯太地域：伯太地域センター

Tel 23・3303



マイナンバー(個人番号)の 利用が始まりました



▼マイナンバー制度全般

・マイナンバーコールセンター…Tel 0120-95-0178 (無料) ・定住企画課…Tel 23-3060

▼個人番号カード・通知カード

・市民課…Tel 23-3080

▼詐欺、不審な電話・訪問など

・安来市消費生活センター…Tel 23-3068

通知カードが 受け取れなかった人は市民課で



マイナンバーの通知カードは、平成27年11月末までに簡易書留で市民の皆さんに郵送されました。不在などで受け取れなかった人は、市民課で受け取りをお願いします。運転免許証やパスポートなど、本人を確認できる書類をお持ちください。

受取時間

平日 8時30分～17時15分

受取場所

安来市役所市民課 (安来庁舎)

●来庁前にご確認ください

通知カードは住民票のある住所の「世帯主宛」に、同じ住所に登録されている家族全員分のカードが届きます。ご家族がお持ちの可能性がありますので、来庁前に一度ご確認ください。

個人番号カード紛失の際は 利用停止の手続きを



個人番号カードを紛失した場合、悪用を防ぐため、マイナンバーコールセンター(24時間365日対応)に電話をしてカードの利用停止の手続きを行ってください。その後、警察署へ遺失物届を提出して、市民課・各地域センターで再発行の手続きをしてください。再発行手数料は千円です。

●通知カードを紛失した場合

警察署に遺失物届を提出して、市民課・各地域センターで再発行の手続き(手数料500円)をしてください。コールセンターへの手続きは必要ありません。

マイナンバー制度に便乗した 詐欺にご注意ください!

マイナンバー制度に便乗した詐欺、不正勧誘、個人情報取りの聞き取りが全国的に発生しています。不審な電話や訪問者があれば、警察または、安来市消費生活センターへご連絡ください。

被害に遭いそうになった事例

▽お金を請求するもの

「マイナンバーの発行にお金がかかる」と市役所の職員を名乗る者から電話があった。

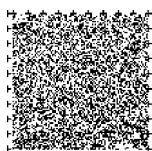
▽個人情報を聞き出そうとするもの

「マイナンバー制度に伴い個人情報調査中です」と言われ、資産や保険の契約状況などを聞かれた。

▽情報流出があったとしてお金を要求するもの

「あなたの個人番号が流出している。登録を抹消するには第三者からの名義を貸してもらわなければならない」などの電話があり、さらに別の者から「名義貸しは犯罪であり逮捕される」などと言われ解決するためのお金を要求された。

ほかにも、マイナンバー占いと称し、マイナンバーや生年月日を入力させる悪質サイトも存在しています。マイナンバーは大切な個人情報です。マイナンバーを他人に教えることはもちろん、通知カードや個人番号カードをなくさないよう大切に保管しましょう。



だうんとぴっくす

身近な町の話や

出来事をご紹介します



新春に安来節の唄い初め

年始めの恒例行事・安来節の唄い初め会が1月10日に安来節演芸館で行われ、全国から集まった安来節保存会会員ら400人が安来節の唄と踊りの華やかな舞台を楽しみました。

唄い初め会は、保存会の恒例行事。保存会では、唄、絃、鼓、踊、銭太鼓の5部門で3級から名人まで階級を設けており、唄い初め会で上位昇格者に免状が授与されます。今年は最高位の名人が2人も誕生。踊の名人となった一字川勤さん（古川町）、鼓の名人となった矢倉哲郎さん（米子市）などに免状が授与されました。

授与後は上位昇格者が順番に腕前を披露。矢倉さんの奏でる鼓と一字川さんのどじょうすくい踊りが共演すると会場から盛んに拍手が贈られました。



▲満員となった安来節演芸館。
◀鼓を披露する矢倉哲郎さん。

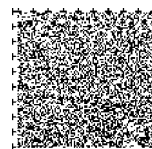


▲かれんなツバキを鑑賞する来場者。
◀会員が手作りし会場で販売されていたツバキのブローチ。

多彩なツバキ 来場者を魅了

宇賀荘地区の冬の風物詩「寒椿展」が1月22日から24日まで宇賀荘交流センターで開催され、約80品種180点のツバキが赤や白、ピンクなどの花を咲かせ、訪れた観賞者の目を楽しませました。

この催しは、地区のツバキ愛好家らで組織する花木の会（実重満男会長）が主催し、今年で13回目。今年は暖冬で花付きが早く、二番咲きに照準を合わせて開催にこぎ着けました。宇賀荘地区では、「椿の里づくり」を目指して、研修会や先進地視察などを行い技術の研鑽に励んでいます。今年は寒椿展に600人が訪れるなど認知度も高まっています。会場では、椿油や苗木の販売などもあり、多くの人でにぎわっていました。





▲安来港ふ頭での一斉放水の様子。ポンプ車5台はカラー水で虹色のアーチを描きました。

年の始めに防火・防災を誓う

消防団員や消防職員などの士気を高め、防火・防災への決意を新たにする安来市消防出初式が、1月10日に行われ約600人が参加しました。

十神小学校講堂で行われた式典では、消防長官表彰など被表彰者披露のほか、市消防長表彰などが行われました。また、山本純団長が団員に「市民の生命・財産などを守るため、防災・防火の普及啓発、消防技術の向上、水防知識と技術の習得に励んでほしい」と訓示しました。

式典後には、安来港ふ頭に団員や消防車両49台が集まり、機械器具点検などを実施したほか、中海に向けて一斉放水が行われました。また、女性消防団員が、見学に訪れた多くの市民にチラシなどを配り、防災・防火を呼びかけました。

最初の国譲りは安来の地？

地名や神話から古代の安来を学ぶ歴史講座「国譲りの故地 古代の安来を歩き、地名を紡ぐ」が、島田交流センターで開催されました。

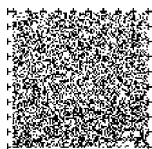
講師の関和彦氏（八王子市史編纂原始古代部会長）は、島田は門江^{かどえ}の浜、支布佐神社^{せふさ}などの地名から、古代出雲国の陸水交通^{オオクニタシノミコト}の関門であったことなどを説明。また、出雲国風土記で大国主命^{オホクニヌシ}が、赤屋の青垣山にて「出雲国以外は天にお任せしましょう」と決意したことと、古事記で天穗比命^{アメノホヒノミコト}が国譲りのために天から安来の地に降りたことに注目し、安来で最初の国譲りがあったのではないかと話しました。参加した54人は、神話ロマンに思いを馳せ、真剣なまなざしで聴講していました。



▲講演を行う関和彦氏

あんなこと、こんなこと
地域的话题をお届けします。
皆さまからの情報も、
お待ちしております。

秘書課 TEL 23-3010





▲ふれあい広場の様子。5日には、十神小学校6年生31人が、授業の一環として会場を訪れていました。

個性が光る作品がずらり

市内小中学校のうち21校にある特別支援学級に通う児童・生徒の作品を展示する「合同作品展ふれあい広場」が2月5日から9日まで、プラナで開催されました。

この作品展は、安来市教育研究会特別支援教育部が毎年開催し、今年で18回目。多くの人に特別支援教育への関心や理解を深めてもらい、誰もが暮らしやすい環境を整えたいとの思いから始まりました。

会場には、図画・工作・手芸・習字などの作品601点が展示され、来場者が足を止め熱心に見入っていました。初めて作品展を訪れた山崎延さん（安来町）は、「どの作品もそれぞれ個性があっておもしろい。来てよかった」と話しました。

宝くじ助成で防災力強化

広瀬地区24自治会が集まって平成22年に結成された自主防災ひろせが、地域防災力向上のため、宝くじ助成金（一般財団法人・自治総合センターのコミュニティ助成事業）を活用して、防災資機材を購入しました。

同地区は、高齢者世帯が多いうえ、住宅も密集しており、災害時には地域を熟知した自主防災組織の働きが欠かせない地域です。今回の資材の購入により地域の防災力が強化されました。購入した資機材は、ヘルメットやテント、プロジェクター、AED（自動体外式除細動器）など多岐にわたり、今後さまざまな災害などで活用されます。また、住民向けの講習会などでも活用し、地区住民の防災力向上や防火意識の向上にも役立てていく予定です。

▶▼購入した資機材。広瀬中央交流センターに配備されました。



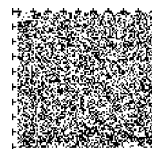
▲実習棟での作業実習見学の様子。1年生5人が、次の販売実習の商品となるクッキー4種類を作っていました。

安来分教室で地域参観日

安来高校内に平成21年度に設置された松江養護学校安来分教室で1月22日、地域参観日が行われ、15の企業などから27人が参加しました。分教室の学習内容や進路に対する生徒の思いなどを企業・施設・地域の人に知ってもらい、進路指導への理解を深めてもらうことを目的に初めて開催されました。

このうち2年生男子生徒はスライドを使い、日々の学習や実習などの取り組みを紹介したほか、PC授業や実習棟での作業実習の見学などが行われました。

進路指導を担当する土谷みゆき教諭は、「多くの事業所に分教室の取り組みを知っていただき、実習の受け入れ先拡大や就職につなげていきたい」と話しました。



「石神さんを訪ねて～出雲の巨石信仰～」

山陰中央新報社 編刊

今なお、出雲地方の人々の心のよりどころとなり、暮らしと深く結び付いてきた、多くの石神さんを紹介しています。安来市内では、5か所の紹介があります。地図付きで、ガイドブックとして活用できます。“神宿る山や石”を巡ってみませんか。



「孫と私の小さな歴史」

著 者 佐藤愛子
出版者 文藝春秋

直木賞作家の佐藤愛子が、孫の桃子と2人で扮装を凝らして制作をし続けた20年間分の年賀状写真を1冊の本にまとめました。写真には随筆が添えられ、思わず笑ったり、感心したり心がほっこりする1冊です。どじょうすくい姿も収録。



新刊図書紹介

図書館司書が選んだ注目の新刊を紹介します。

『安来高校写真部作品展』 ～美しい世界・やすぎ～

安来の風景や手仕事を地元の高校生が撮り続けました。広瀬和紙でプリントした組写真もあります。

期間 2月28日(日)～3月13日(日)

場所 安来市立図書館

「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んだら」

著 者 岩崎夏海
出版社 ダイアモンド社

女子高生の岡野夢は野球部を甲子園に導くべく、1冊の本を手に入れます。なんとそれは経済学書『イノベーションと企業家精神』で…。2009年にベストセラーとなった、通称「もしドラ」の続編です。



「一〇三歳、ひとりで生きる作法」

著 者 篠田桃紅
出版社 幻冬舎

墨を用いた美術家であり、103歳にして現在も活躍中の篠田桃紅さん。“自分ではできるはずだ”と思っているから、落ち込んでやけを起こす。それを「思い上がり」と言う。など、優しく、時に厳しく胸にしみるエッセイです。



その他の新着図書情報は

安来 図書館情報 検索

近くの図書館(室)に借りたい本がない場合、他の図書館(室)から取り寄せができます。詳しくは、図書館(室)へお問い合わせください。

■問い合わせ

安来市立図書館…Tel 22-2574

ひろせ図書室…Tel 32-4455

はくた図書室…Tel 37-0050

「食べ物でつけた進化のふしぎ ～ゲッチョ先生の食べ物コレクション～」

文・絵 盛口 満
出版社 少年写真新聞社

春に芽を出す山菜の多くは、3億年以上前、陸に上がり森林を作ったこと、貝から進化したイカは体になごりがあることなど、食卓に並ぶ食材のルーツと進化を教えてくれる本。普段の食事が何倍も楽しくなる一冊。



「文化庁国語課の 勘違いしやすい日本語」

著 者 文化庁国語課
出版社 幻冬舎

「割愛」は、なぜ「愛」を割くのか、私たちは本当に言葉の意味を理解しているのでしょうか?『国語に関する世論調査』で分かった、言葉の意味の捉え方を用例とともに紹介しています。



◆問い合わせ

Tel 22-2574
安来市立図書館

※申込不要(開始時間までに会場へお越しください)

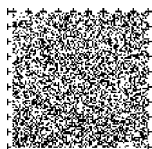


演奏者 瀬古康雄さん(インドの楽器シタール演奏家)

2階読書テラス
場所 安来市立図書館
日時 3月13日(日)16時～17時

インド発祥の弦楽器シタールの演奏家・瀬古康雄さんを招いてのスプリングコンサート。吸い込まれるほどに神秘的で幻想的なシタールの音色に心を委ねてみませんか。

スプリングコンサート
シタールの弾き語り
不思議なインド音楽



第65期

王将戦

七番勝負第2局を安来で開催しました



将棋の七つのタイトル戦の一つ「王将戦」(主催:毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社、日本将棋連盟)が1月24日・25日、「さぎの湯荘」で開催されました。

安来市での王将戦開催は昨年に続き2回目。今年の対局は、初防衛を目指す郷田真隆王将に、名人・王位・王座・棋聖の4タイトルを保持し、予選を勝ち上がった羽生善治名人が挑みました。熱戦となりましたが25日17時23分、99手で羽生名人が勝ち、対局を終えました。

また、王将戦開催にあたり、23日から25日には、市長杯将棋大会、対局者らと交流ができる前夜祭、プロ棋士との指導対局、対局の様子をプロ棋士が解説する大盤解説会などがあり、多くの将棋ファンなどが安来市を訪れました。

指導対局

24日・安来節演芸館



市長杯将棋大会

23日・安来節演芸館



前夜祭

23日・夢ランドしらさぎ



大盤解説会

24日、25日・安来節演芸館



▲2日間で約150人が来場。

▲将棋大会の様子。京都府や岡山県など市内外から約60人が参加。

●将棋大会結果(敬称略)

・本戦(有段者)

1位・峰谷茂(松江市)、2位・林原七音(米子市)、3位・今西一仁(松江市)

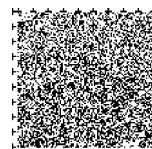
・大衆戦(級位者)

1位・井上来渡(出雲市)、2位・岩見大樹(安来市)、3位・陰山 殿(安来市)

▲歓迎のあいさつをする近藤市長。対局者やプロ棋士、将棋ファンなど約200人が参加。



▲アトラクションでは、市職員が安来節銭太鼓を披露。



今月の担当ALT



ALT (外国語指導助手) リレートーク

エンジョイ!

やさすぎライフ

ドーンのYASUGI LIFE

日本で過ごしたお正月

冬は学校が長い間休みになるので、多くのALTは家族のいる国へ帰省しますが、私は群馬県でALTをしている友人と大学時代に留学した横浜のホストファミリーの家で過ごしました。大みそかには、ホストファミリーの家で、紅白歌合戦を見ながら年越しそばを食べ、日付が変わるまで起きて新年を祝いました。明けて正月はホストファミリーの両親の家へ。おせちやお雑煮などをおいしくいただきました。すると両親から私たちにお年玉のプレゼントが。その心がうれしくて泣きそうなぐらい感激しました。

その後、鎌倉へ初詣に行き、夜遅くまで3人で話し、ゆったりとしたお正月を過ごしました。

そういうお正月の過ごし方は、日本人にとって普通だと思いますが、私にとってはとても新鮮でした。アメリカ人は、1月1日より大晦日にイベントが集中し、多くは友人らと楽しむものです。日本人は昔から正月をととても大切にしています。おそらく新年の幸運を祈る思いから、さまざまな習慣や伝統が生まれたのでしょう。私もそういった行事や伝統を体験して、心が穏やかになり、新年の決意を新たにしました。

入館料

一般：1000円、学生（高校生以上）：500円、中学生以下・障がい者：無料

参加料 無料

出演 出雲弁 出雲べり子氏

場所 美術館別館「莞菴館」

日時 3月6日(日) 14時～16時

出雲弁と東北方言の達人が懐かしい昔話を聴かせます。方言の美しさを体感ください。

美しい方言の世界

企画展
山陽の三巨匠春を愉しむ
会期 3月21日(月)祝まで
好評開催中!



安来市加納美術館からのお知らせ

所在地 広瀬町布部 345-27
開館時間 9時～16時30分（入館16時まで）
休館日 毎週火曜日（祝日は翌日休館）
TEL 0854-36-0880 FAX 0854-36-0881

参加料 無料

講師 神 英雄（当館館長）

場所 布部交流センター

日時 3月20日(日) 13時30分～15時

講演会「京都画壇の三人
小野竹喬・池田遙邨・石本正」
京都画壇を代表する小野竹喬・池田遙邨・石本正の三人の生涯をたどりながら、作品の魅力についてお話しします。

講演会「京都画壇の三人
小野竹喬・池田遙邨・石本正」

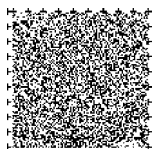


板谷波山
和合紋茶碗米叟



永楽善五郎
乾山写数柑子茶碗

名碗を愉しむ会 梅の花茶会
作品鑑賞の後、茶室「如水庵」にて呈茶。名碗を手にとってご覧いただけます。
日時 3月13日(日)▽午前部：10時～▽午後部：13時～
料金 2500円（入館料込）
申込期限 3月10日(休)





行政

**永久選挙人名簿登録と縦覧
選挙管理委員会事務局**

Tel 23・3135

登録対象者 平成8年3月2日までに生まれ、平成27年12月1日までに住民登録を済ませて、引き続き3カ月以上安来市に居住している人。

縦覧期間 3月3日(木)～7日(月)8時30分～17時

縦覧場所 選挙管理委員会(安来市)
異議の申出 登録される資格があるのに名簿に登録されていない場合、縦覧期間中に異議の申出書を選挙管理委員会に提出することが

運動期間 3月1日(火)～7日(月)

春季全国火災予防運動

■ 統一標語 ■

無防備な 心に火災が かくれんぼ

空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季です。まだまだ寒さが残り、家庭や職場でストーブ等の暖房器具など火を使用する機会が多く、ちょっとした不注意から火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意し、火の用心を心掛けましょう。

火災予防習字コンクール作品展示

火災予防運動の一環として、市内の小学生から応募のあったすべての作品を展示します。



期日・場所

- ・はくた文化学習館 2月23日(火)～25日(木)
- ・プラーナ 2月26日(金)～29日(月)
- ・広瀬中央 3月1日(火)～3月4日(金)

問 消防本部予防課 Tel 23-3426

できます。

**新一年生となるお子さんへ
乳幼児等医療費受給資格証
を送付します**

問 保険年金課 Tel 23・3086

4月から小学校に入学されるお子さんが小学6年生まで使用できる乳幼児等医療費受給資格証(水色)を3月下旬に郵送でお届けします。

新一年生となるお子さんが現在お使いの乳幼児等医療費受給資格証は、3月31日まで使用できます。4月

1日からは新しい資格証をお使いください。

安来市では、27年度から小学6年生まで医療費の無料化を実施しております。

就学援助制度を設けています

申 教育総務課

Tel 23・3235

お子さんの就学している学校

安来市では、経済的な理由によりお子さんの中学校の給食費や、学用品などの支払いにお困りのご家庭

に、費用の一部を援助する制度を設けています。利用には申請が必要です。

援助を受けることができる事由

- ①生活保護が停止、または廃止になった
- ②市県民税が非課税、または減免になった
- ③個人事業税、固定資産税、国民健康保険税が減免になった
- ④国民健康保険税の徴収の猶予を受けた
- ⑤児童扶養手当を受給している など

援助の対象 学用品費、通学用品費、

新入学用品費、修

学旅行費、校外活

動費、学校給食費、PTA

会費、児童(生徒)会費、

クラブ活動費の一部(上限あり)

その他 年度当初から援助を受けるためには、各学校に設けた締切日までに申請が必要です。また、経済的に困難な状況になってしまった場合、年度途中でも援助を受けることができます。詳しくは教育総務課、または各学校までお問い合わせください。

新町駐車場の定期使用者募集

申 商工観光課

Tel 23・3345

安来町(新町)の市営駐車場の使用者を募集します。
所在地 安来町1961番地1

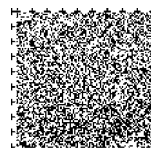
駐車区画数 41区画

使用料 月額4320円

契約期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

申込期限 3月15日(火)(申込多数の場合は抽選)

入多数の場合は抽選)



庁舎
地域センター

交流センター
伯太保健センター

安来市健康福祉センター
(広瀬保健センター)

申し込み先
問い合わせ

中海圏域就職ナビ掲載企業 合同就職ガイダンス開催

【申請】中海圏域就業支援連携
事業推進協議会（松江市定
住企業立地推進課）

TEL 0852・55・5650

安来市・松江市・米子市・
境港市が共同運営する新卒
者向け地元就職情報サイト
「中海圏域就職ナビ」の掲
載企業が、会社説明と採用
に関する情報提供を行いま
す。

日時 3月12日(土)10時～16
時

場所 くにびぎメッセ（松
江市学園南）

対象 平成29年3月に大
学・短期大学・高等専門学
校・専修学校卒業予定者等
その他 参加企業等、詳細
は今後「中海圏域就職ナビ」
ホームページでお知らせし
ます。

しまね企業ガイダンス

【質問】ジョブカフェしまね（公
益財団法人ふるさと島根定
住財団）

TEL 0120・67・4510

企業の採用担当者による
会社概要や採用予定に関す

る情報を提供します。

期日 3月6日(日)9時30分
～16時30分

場所 くにびぎメッセ（松
江市学園南）

内容

▽学生と企業の交流
会（9時30分～11時30分）
▽しまね就活プレセミナー
（12時30分～13時）▽合同
企業説明会（13時15分～16
時30分）▽就職相談コー
ナー▽ジョブカフェしま
ねコーナー

対象 平成29年3月に、大
学、短期大学などを卒業予
定の人および県内就職を希
望する人。

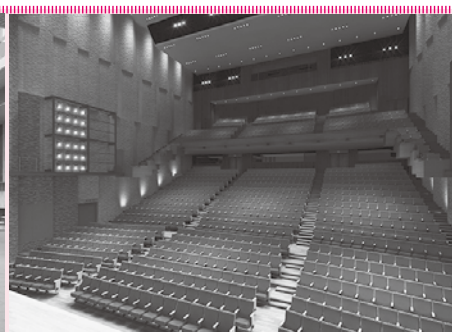
その他 参加企業など、詳
しくは、ジョブカフェしま
ねのホームページをご覧
ください。

●オプシオン企画「学生の
自分」商談会」～リアル
アドバンス～

日時 3月5日(土)13時～16
時

場所 くにびぎメッセ（松
江市学園南）

※詳細は「ジョブカフェし
まね」のホームページをご
覧ください。



安来市総合文化ホール 指定管理者を募集します

切川地区で建設中の安来市総合文化ホールは、指定管
理者による運営を予定しています。開館に合わせて管理
運営を行っていただく団体を募集します。

■安来市総合文化ホール募集要項

所在地 安来市飯島町70番地

指定期間 平成29年6月1日（予定）～
平成33年3月31日（3年10カ月）

申請資格

安来市に事務所、事業所を置く、または置
こうとする法人・団体（グループでの応募
も可）

募集期間

平成28年2月17日(水)～4月11日(月)17時まで
※郵送の場合4月11日(月)必着

※前段で3月15日(火)までに応募申出書の提
出が必要です。

■説明会

日時 2月23日(火)14時～16時

場所 安来市給食センター調理・研修室

受付期間 2月17日(水)～22日(月)17時まで

申請方法

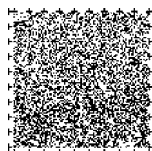
指定の書類を募集期間に市民会館開館準備室
に持参するか、郵送で提出してください。

選定方法

指定管理者選定審議会で、上位2者の交渉権
者を選定した後、市長が候補者を決定。その
後、議会の議決を経て、指定管理者と
して指定します。

※詳しくはホームページをご覧ください。

【申請】市民会館開館準備室 TEL 23・3034





平成28年度

医学生・看護学生の奨学生募集

将来、市内の医療機関などに医師、看護師として勤務する意志のある医学生・看護学生に対し、奨学金を貸与します。

- 対象** 安来市出身者で、大学医学課程または、看護学課程もしくは、看護師養成施設に在学する人。
※安来市立病院の奨学金制度を受けている人を除く。
- 奨学金** 医学生…月額5万円
看護学生…月額3万円
無利子で貸与します。
- 定員** おおむね医学生3人、看護学生10人。
- 貸与期間** 原則、貸与を決定した年度の4月から学校を卒業する月まで。(ただし、申請は年度ごとに必要です)
- 応募期限** 4月28日(木)
- 返還免除** 市内の医療機関などに一定期間勤務することにより、奨学金の返還を免除します。

【申問】いきいき健康課 Tel23-3207

「電気自動車」レンタカーで

エコドライブしませんか

(中海・宍道湖・大山圏域市長会連携事業)

【問】管財課Tel23・3030

市長会を構成する安来市・松江市・出雲市・米子市・境港市では、電気自動車を導入し、閑日日に貸し出しをしています。

●電気自動車の貸し出し

【申問】JR西日本レンタカー

&リース(株)予約センター

Tel0088・24・4190

貸出車両 日産リーフ1台

貸出日 土日・祝日。(12月31日・1月1日を除く)

利用料金 12時間まで

5400円 ▼圏域5市の

在住者は、利用料金10割引き

貸出場所 安来市観光案内

所(JR安来駅隣り)

※詳しくは予約センターま

でお問い合わせください。

自衛官幹部候補生、技術幹

部候補生の募集

【申問】自衛隊島根地方協力本

部松江募集課

Tel0852・210015

一般大学から進む幹部候補生コースです。

応募資格 ▼日本国籍を有

する20歳以上26歳未満の人

ただし、22歳未満の人は大

学を卒業した人等(見込み

も含む) ※年齢はいずれも

平成29年4月1日現在。

受付期間 3月1日(火)～5

月6日(金)(必着)

試験 一次：5月14日(土)・15

日(日)、二次：6月14日(火)・17

日(金)のうち指定する1日

採用時期 平成29年3月下

旬～4月上旬。

保健

乳幼児健診

【問】子ども未来課

Tel23・3222

※時間は受付時間です。

●4か月児健診

日時・場所 3月17日(木)13

時～13時45分、(健)

対象 平成27年10月生まれ

のお子さん。

持ち物 母子健康手帳、ア

ンケート。

●9か月児相談会

日時・場所 3月17日(木)9

時～9時45分、(健)

対象 平成27年5月生まれ

のお子さん。

持ち物 母子健康手帳。

●1歳6か月児健診

日時・場所 3月24日(木)9

時～9時45分、(健)

対象 平成26年8月生まれ

のお子さん。

持ち物 母子健康手帳、ア

ンケート、仕上げ用歯ブラ

シ。

●3歳児健診

日時・場所 3月24日(木)13

時～13時45分、(健)

対象 平成24年12月生まれ

のお子さん。

持ち物 母子健康

手帳、アンケート、

子ども用歯ブラシ、

仕上げ用歯ブラシ、当日朝

の尿。

BCG接種

【問】子ども未来課

Tel23・3222

※時間は受付時間です。

日時・場所 3月23日(水)13

時15分～13時45分、(健)

対象 平成27年9月生まれ

のお子さん。

持ち物 母子健康手帳、予

防接種予診票。

離乳食教室(要申込)

【問】子ども未来課

Tel23・3222

※時間は受付時間です。

日時 3月22日(火)

▽5～6カ月児：9時45分

～10時 ▽7～8カ月児：

13時30分～13時45分

場所 (健)

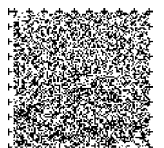
持ち物 母子健康手帳、冊

子「離乳食の進め方」(4

か月児健診時に配布)、参

加費100円、おてふぎ。

申込期限 3月18日(金)



庁舎
地域センター

交流センター
伯太保健センター

安来市健康福祉センター
(広瀬保健センター)

申し込み先
問い合わせ

こころの健康づくり講演会

こころの健康法について
楽しく学びませんか？



日時 3月4日(金) 19時30分～21時
場所 安来中央
演題 「こころの健康法～ポジティブ心理学が教えてくれた1日5分でこころを健康にする3つの方法～」
講師 小原圭司氏(島根県立心と体の相談センター所長)
申込締切 2月29日(月)
その他 ▽参加無料 ▽簡単なミニワークを行いますので筆記用具をお持ちください ▽当日参加もできますが、事前申し込みにご協力ください。

お問い合わせ いきいき健康課 Tel 23-3286

子育て支援センター主催のイベント(要申込)
申請 子ども未来課
Tel 23-3222
●幼児食フッキング
子どもが食事をなかなか食べない、偏食があるなど不安や悩みを抱えておられる保護者は多いと思います。そんな保護者と一緒にフッキングをしながら、安全・安心な有機野菜を使って、子どもたちが食べやすい料理を作ってみましょう。
日時・場所 3月10日(木) 10時30分～12時、**健康**

※託児あり、人数制限あり
●親子で楽しくミュージック・ケア(要申込)
音楽に合わせて踊ったり、歌ったり、楽器やバルーンを使って親子で音遊びを楽しめます。
日時・場所 3月29日(火) 10時30分～12時、**健康**
栄養相談(無料・要予約)
お問い合わせ いきいき健康課
Tel 23-3220
食生活や健診結果などについて、管理栄養士が専門的なアドバイスを行います。市民であれば、どなた

教室・講座

でも利用できます。
日時・場所 ▽3月8日(火) 9時30分～16時、安来中央
▽3月22日(火) 9時～12時、**健康**
安来市学習訓練センター主催の教室など
お問い合わせ 安来市学習訓練センター
Tel 23-1750
いずれも同センターを会場に開催します。

●パソコンなんでも相談日
ちよつと聞きたい小さな疑問の解決方法教えます。操作全般の質問も対応可。
日時 3月7日(月)・14日(月)・28日(月) 10時～12時
受講料 500円。
その他 ▽パソコン持込可 ▽申込不要。
●パソコン個人指導
分からないことがマンツーマンで集中的に学べ、自分のペースで進めることができます。(1回2時間)
受講料 3000円。
その他 ▽受講日時は事前にご相談ください ▽パソコン、デジカメなど持込可。

月山富田城観光ガイド養成講座 テーマ「戦国時代の富田城と尼子氏」

月山富田城を拠点に中国を代表する戦国大名となった尼子氏についてお話しします。

日時 3月12日(土) 14時～
場所 広瀬
講師 長谷川博史氏
(島根大学教育学部教授)
その他 ▽申込不要 ▽観光ガイドを志す人に限らず、どなたでも受講できます

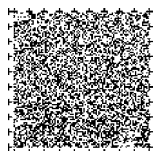
文化課 Tel 23-3240

●パソコングループ講習
職場や趣味の仲間等と楽しく学びませんか。
内容 ワード・エクセルなどの12時間コース。
受講料 一人5000円(テキスト代別途)
その他 日時、人数、講習内容は要相談 ▽パソコンの持込不要。
●パソコン教室「初心者午前コース」
日時 3月15日(火)・16日(水)・17日(木)・25日(金) (4日間) 9時30分～12時30分
受講料 5000円(テキスト代別途1000円)。
その他 ▽定員15人 ▽要申込 ▽パソコンの持込不

要。

庭木剪定入門教室

自宅のお庭を気軽に手入れしてみませんか。訓練センターの樹木を使い、専門家が基礎からわかりやすく指導します。
日時 3月16日(水) 13時～16時
受講料 500円。
持ち物 剪定はさみ、のこぎり、防寒、雨具、筆記用具。
その他 ▽要申込 ▽定員30人



春休みに集中的に泳ぎを身につけよう



スイミングスクール安来

「春の水泳教室」参加者募集

水の楽しさいっぱい。5日間連続受講で、めきめき上達しよう。初心者も大歓迎！

- 日時** 3月28日(月)～4月1日(金) (5日間)
9時15分～10時15分
- 対象** 5歳～小・中学生まで
- 定員** 50人 (先着順)
- 参加料** 4,960円 (本校会員は 4,420円)
- 申込受付** 3月2日(水)11時よりスイミングスクールにて受付開始。
※参加料を添えてお申し込みください。
※電話・ファクシミリ・メールでのお申し込み、予約などの受け付けはしてありません。

その他 バスの利用は3月20日(日)までにお申し込みください。

申問 安来市民プール
スイミングスクール安来
TEL 22-0848



相談

心の健康相談(無料・要予約)

申問 松江保健所

TEL 0852・23・1316

・福祉課 TEL 23・3216

● 松江会場

日時・場所 3月3日(木)・16日(水)・23日(水)13時30分～15時30分、松江保健所

※前日までに要予約

● 安来会場

日時・場所 3月10日(木)13時30分～15時30分、安来中

す。

※ 内容

心の病気や悩み、飲酒問題、もの忘れなど。

※3月8日(火)までに要予約

合同労働相談会 (無料・要予約)

申問 島根県労働委員会事務局

TEL 0852・22・5450

「賃金不払」など、労働者と事業者との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

「パワハラ」「突然解雇」

「賃金不払」など、労働者と事業者との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

「賃金不払」など、労働者と事業者との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

「賃金不払」など、労働者と事業者との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

「賃金不払」など、労働者と事業者との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

「賃金不払」など、労働者と事業者との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

「賃金不払」など、労働者と事業者との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

日時 3月6日(日)10時～15時

場所 出雲市民会館(出雲市塩冶有原町)

その他 ▼労働者、事業者どちらからの相談も受け付けます ▼当日の受付も行いますが事前予約を優先します ▼秘密厳守

司法書士無料法律相談(要予約)

申問 島根県司法書士会(総合相談センター)

TEL 0120・114・234

日時 3月19日(土)13時～17時

会場 島根県司法書士会館(松江市南田町)

内容 相続、遺言、不動産売買、名義変更、会社登記、お金の貸し借り、借金、ローン、クレジット、裁判、成年後見等高齢者の財産管理など。

※司法書士会では総合相談センターを設置し、平日12時30分から15時30分まで電話相談を行っています。

相談会「その請求に困ったら司法書士にご相談ください」

申問 島根県司法書士会

TEL 0852・24・1402

予約TEL 0120・114・234 (平日12時30分～15時30分)

日時 3月19日(土)13時～17時

会場 島根県司法書士会館(松江市南田町)

内容 相続、遺言、不動産売買、名義変更、会社登記、お金の貸し借り、借金、ローン、クレジット、裁判、成年後見等高齢者の財産管理など。

※司法書士会では総合相談センターを設置し、平日12時30分から15時30分まで電話相談を行っています。

相談会「その請求に困ったら司法書士にご相談ください」

申問 島根県司法書士会

TEL 0852・24・1402

予約TEL 0120・114・234 (平日12時30分～15時30分)

金銭的な請求を受けてお困りの人を対象とした無料相談会を開催します。

〈相談例〉
・奨学金の支払いがでず督促がきている
・ずいぶん前にお金を借りていたが、突然請求が来た
・家賃の支払いがでず、滞納しているなど

日時 3月19日(土)13時～17時

場所 島根県司法書士会館(松江市南田町)

その他 ▼無料

各種定期相談は市民カレンダーでご確認ください
相談時間・お問い合わせ先は、次のとおりです。

生活相談 ▼9時～16時
▼社会福祉協議会 TEL 23・1855

消費者問題弁護士相談 ▼9時～12時 ▼市民相談室 TEL 23・3068

行政相談所 ▼安来・広瀬・伯太会場：9時～12時 ▼市民相談室 TEL 23・3068

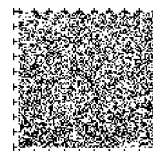
特設人権相談所 ▼9時30分～12時 ▼人権施策推進課 TEL 23・3095

しまね東部若者サポートステーション事業出張相談会(要予約) ▼13時～16時
▼サポステ松江 TEL 0852・33・7710

縁結び相談※月2回「はぴこ交流サロン」 ▼10時～12時 ▼定住企画課 TEL 23・3059

日時 3月19日(土)13時～17時

日時 3月19日(土)13時～17時



庁舎
地域センター

交流センター
伯太保健センター

安来市健康福祉センター
(広瀬保健センター)

申し込み先
問い合わせ

shinane.jp
メール hisho@city.yasugi.
平成28年1月20日発行の
広報やすぎ「どげなかね」
2月号の中で、図書館から
のお知らせを掲載している

広報やすぎ「どげなかね」2
月号の印刷不具合について
秘書課 Tel 23-3010
Fax 23-3161

その他

19ページの印刷が、2重に
ずれているものが見つかり
ました。
この状態の広報紙が配布
された場合は、お取り替え
しますので、秘書課までご
連絡ください。
大変ご迷惑をおかけして
申し訳ありませんが、よろ
しくお願いします。



甘くておいしいイチゴが勢ぞろい

やすぎのいちご祭り2016

ブランド「やすぎのいちご」のお祭りです。

日時 3月6日(日)9時～15時

場所 道の駅あらエッサ

内容
・いちごチョコレートタワー(限定)
・「やすぎのいちご」の販売
・「やすぎのいっちゃん」とのじゃんけん大会
・いちごクイズなど

その他 前日はいちごのお菓子の販売があり
ます。

農林振興課 Tel 23-3331



「スポーツ安全保険」に加入しませんか (平成28年度の受付は3月1日(火)から)

スポーツ、文化・ボランティア・地域活動を行う4人以上の団体(グループ)が対象です

対象となる事故 団体活動中の事故(往復の移動中を含む) 保険期間 4月1日～平成29年3月31日

加入区分・掛金・補償額 (加入区分は下表のほかにもあります)

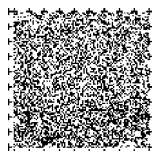
加入対象者	補償対象となる 団体活動		加入 区分	年間掛金 (1人当たり)	損害保険金額			賠償責任保険 (限度額)
					死 亡	後遺障害 (最高)	入院(日額) 通院(日額)	
子ども(中 学生以下)	スポーツ活動、文化・ボ ランティア・地域活動		A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円 1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし身体賠償は 一人1億円
大 人 (高校生 以上)	スポーツ活動、 指導・審判	64歳以下 ※1	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円 1,500円	
		65歳以上 ※1	B	1,200円	600万円	900万円	1,800円 1,000円	
	文化・ボランティア・地 域活動、団体員の送迎、 応援、準備、片付け		A2 ※2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円 1,500円	

※1 平成28年4月1日と掛け金の支払い手続きを行う日のいずれか遅い日の満年齢を基準とします。

※2 A2区分には65歳以上の人もご加入いただけます。

●スポーツ安全協会のホームページ(<http://www.sportsanzen.org>)で、インターネットからの
加入受付を行っています。詳しくは、同ホームページをご覧ください。

申問 スポーツ安全協会島根県支部 Tel 0852-21-5388



しょうがつ もち おおひらちく
正月に餅をつかない大平地区

せんごくじだい ひろせ あまごし もうりし ほろ けらい
戦国時代、広瀬の尼子氏は毛利氏に滅ぼされ、家来たち
は各地へ散らばっていきました。その中の一人の武士が、
いじり おおひらちく むら おさな こ つ すみ つ
井尻の大平の村に幼い子どもを連れて住み着きました。

大みそかのことです。武士は、落ちぶれたとはいえ、
せめてしょうがつには、わが子に餅を食べさせてやりたいと思
い、「すまぬが、杵と臼を貸してもらえないか」と村の
いえいえ だの とき いえ
家々に頼んでまわりました。しかし、この時はどの家も
もち さいちゅう おおいそが きね うす か ひと ひと
餅つきの最中で大忙し。杵と臼を貸してくれる人は一人
もいませんでした。武士は「富田城は落ち、殿さまと別
れ、わが子に餅さえ食べさせることもできない。生きてい
ても仕方ない」と悲しみのあまり、その夜に子どもと一
しょに死んでしまったのです。

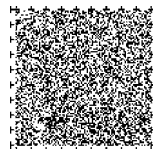
夜が明けて、村人はお雑煮やお酒で機嫌よく正月を迎
えていました。お昼が近くなった頃でしょうか。村人た
ちが次々と「頭がいたい」と騒ぎ出したのです。この熱
びょう むらびと ひろ ころ ぶし おや こ な
病が村人みんなに広がった頃、武士の親子が亡くなった
ことが伝わりました。村人たちは、「杵や臼を貸してや
らなかったから武士が怒っているのかもしれない」と口々
に言い合いました。そして、「これから正月に餅はつき
ませんから、どうぞやすらかに眠りください」と祈る
と、ふしぎなことに村人た
ちの頭の痛みも嘘のように
消えてしまったのです。そ
れからというものの大平地区
では、しょうがつ もち
正月に餅をつかなくな
ったということです。

うすすみざくら
大平淡墨桜（伯太町井尻）

やすぎ再発見

このお話の舞台となった大平地区には、天保年間（1830～1844年）から残る「淡墨桜」と呼ばれるエドヒガンの古木があります。ソメイヨシノなどの一般的な桜と違い、樹皮は縦に切れ目が入り、花は蕾のときは薄いピンク、満開になれば白色、散りぎわには墨をかけたような淡い墨色になる特徴を持っています。

地区の歴史を見守り続け長寿を保つこの桜は、毎年4月10日頃には見事な花を付け、市内外から訪れた多くの人に、美しい姿を披露しています。



大平地区にある淡墨桜（右）

※写真は昨年撮影



- 資源保護のため、この広報紙は再生紙を使用しています●
- 広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください●
- 自治会宛の発送等につきましては、市民参画課（TEL23-3067）までご連絡ください●



古紙配合率70%再生紙を使用しています